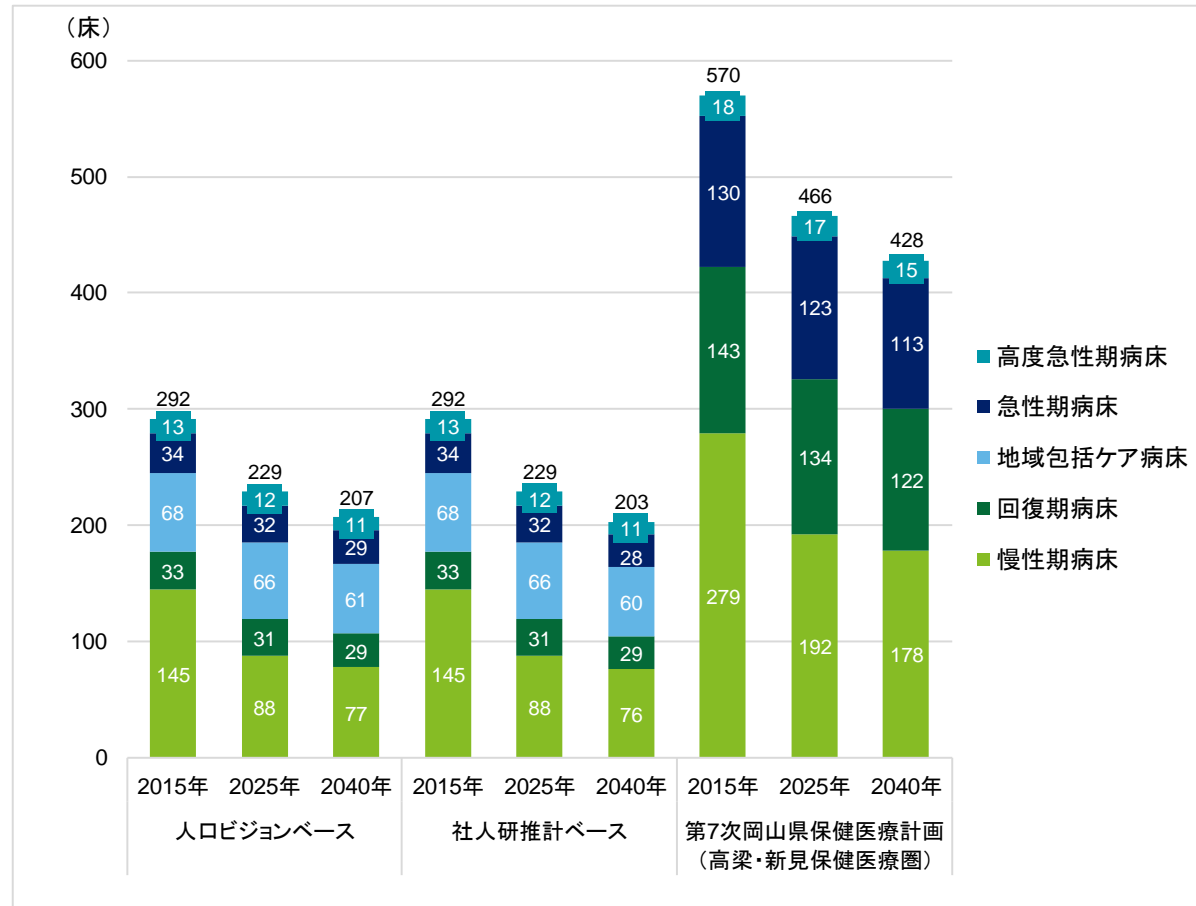


## 高梁市における必要病床数の推計

## 【推計方法】

➤ 厚労省「地域医療構想策定ガイドライン」で示されている推計方法をもとに、平成28年度高梁市国民健康保険及び後期高齢者医療保険レセプトデータを用いて推計



\*1: 第7次岡山県保健医療計画策定時に使用されたデータは地域包括ケア病床導入以前(2013年)のものであるため、地域包括ケア病床の必要病床数は示されていない。

\*2: 病床稼働率は、地域医療構想策定ガイドラインに示されている値(高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%)を使用した。  
地域包括ケア病床は病床稼働率の値が示されていないため、急性期と回復期の中間値(84%)を使用した。

\*3: 慢性期病床に関しては、地域医療構想策定ガイドラインに示されているとおり、現在の慢性期病床入院患者のうち一定割合は在宅医療等に対応するという考え方に基づき、2025年に向けて入院受療率が低下するものとして推計した。

\*4: 小数点以下第一位を四捨五入しているため、各病床数を足し合わせた値と合計病床数が合致しない場合がある。